

# 令和5年度 大刀洗保育園の自己評価表

A…よく出来ている B…大体出来ている C…もうすこし

I.保育理念	評価
(1) 保育士・職員の一人ひとりが大刀洗保育園の理念や保育方針を理解している。	A
(2) 保育士一人ひとりが自己評価を行い、その問題解決にむけて向上心をもって取り組んでいる。	A
(3) 園児一人ひとりの存在とその人権を尊重した保育をしている。	A
(4) 入園している子どもの保育だけでなく、ひろく地域の子育て支援をするという社会的役割があることを意識している。	A

II.保育計画・指導計画	評価
(1) 保育の方針のねらい及び内容が達成できるような保育過程や保育計画になっている。	A
(2) 保育計画に基づき、子ども一人ひとりの発達の姿や興味を把握して、年間計画または月・週・日案などを作成している。	A
(3) 子どもの意欲を誘い、発達に必要な経験が得られるような環境作りに努めている。	A
(4) 3歳未満児は現在の姿を理解し、一人ひとりに応じた保育計画を立てている。	A
(5) 配慮の必要な子には、その子に応じた保育計画を立てている。	A

III.食育	評価
(1) 食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている。	A
(2) 栄養士・調理士・保育士が連携し、会議等で意見を交わしながらより良い給食になるよう努めている。	A
(3) アレルギー疾患等の子どもに対し、医師の診断の下、保護者との連携を図りながら適切な対応を行っている。	A
(4) 出来るだけ地元の食材や旬の食材を取り入れ給食・おやつを作っている。	A

IV.職員構成・役割分担・研修	評価
(1) 職員の仕事や役割が明確であり、それぞれの仕事を責任持って行っている。	A
(2) 危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制が整えられている。	A
(3) 園内外の研修は計画的に実行されている。	A